

東京メトロ新聞

= 2012年夏号 =

乗りかえが便利に

現在、半蔵門線のかだん下駅ではホームのかべの取りこわし工事が行われています。完成すると半蔵門線と、都営新宿線の乗りかえがスムーズにできるようになります。ますます便利になります。この工事のことを九だん下駅の駅員さんにインタビューしてきました。



Q1. 何でカベを取りこわすのですか？

A. ホーム上で乗りかえができるようになるから。その場合階段を使わなくてすむ。

Q2. 取りこわしにかかる期間は？

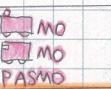
A. 1年位。2012年1月から2013年2月ごろの予定。

Q3. 完成すると半蔵門線と新宿線の乗りかえ時間は？

A. 押上方面②～新宿方面⑤は1分かからない
渋谷方面③～本八幡方面⑧は1～2分
渋谷方面②～新宿方面⑤は1～2分

オレンジ色の改札の意味は？

同じ鉄道会社の路線同士は、改札内で乗りかえできるのがいい。ぶん的ですが、改札の外に出なくては乗りかえられない場合があります。こうした駅は東京メトロに10駅あります。乗りつけを駅員さんに申告しなければならない時刻もあります。ましたが、1998年に乗りつけ用のオレンジ改札が登場し申告する必要がなくなりました。PASMOなどのICカードの場合は、どの改札を通っても運ちゃんは正しく計算されますが、改札を出でたら30分以内に次の改札と通らなければ、下車とみなされ再び初乗り運ちゃんが引かれてしまうので注意しましょう。



お得なきっぷを使うよ♪

今回ぼくは東京メトロの一日乗車券（大人710円、小人360円）を使つて取材をしました。メトロの初乗り運ちゃんは160円（大人80円）なので5回乗れば元がとれます。この一日乗車券を見るとわりりなどとのサービスが受けられるしせつもあり、特典ガイドブックがもらえる旅券にくわしく書いてあるので、ぜひ見てお得に地下鉄を利用してみて下さい。また、都営地下鉄と共に通の乗車券（東京メトロ、都営地下鉄共通一日乗車券／大人1000円、小人500円）や、JR、バスなどを利用できる切符（東京フリーきっぷ／大人1580円、小人790円）もあるので、目的に合わせて使うととても便利でお得です。



感想

ぼくは、夏休みに地下鉄博物館に遊びに行つた時に東京メトロの「駅を利用する時に便利な物」について調べたいと思つたんだん下駅で取材をしました。取材に行つた時、始めは「キドキしたけど、メトロの駅員さんがやさしくしつ間に答えてくれたので安心して取材ができました。ここに書いた記事の他にもまだ便利な物や書きたいことがあふる来年もまた取材をして新聞を作りたりです。



階段なんじょうこう機って知ってる？

利用者の多い駅などで、広い階段のゆきにロボットのような機械があのを見たことはありますか？これは、階段なんじょうこう機といり、車イスの人等が安全に階段を利用するための機械です。エレベーターの方が便利ですが、設置できな所では、階段なんじょうこう機をつけ、車イスの人人が遠回りをしないで駅の中を移動できるようになりますと便利なので、駅の広さなどに合わせて設置せんといひと思いました。



進化してしまったサインシステム

駅の構内には、案内板などが多く設置してあります。案内表示のルールはサインシステムとよばれています。2004年から新しく変わり今も進化しています。サインシステムが新しい結果、「乗車は青色（グレー）」「下り」「こう車は黄色」駅しきは白色のよう目的別に色分けされました。また、柱にまつてある案内板は「柱巻サイン」といい太い柱を利用しているところも目を引きます。ぼくのようにたまにしか地鐵を利用しない人々、外国人の人などでも目で行きたい所が分かるので、これでシステムだと思います。こうなったシステムは全国でう一されるととも、とあります。



地下鉄博物館にレッツゴー！！

地下鉄にっこりもって知りたい！と思った人は地下鉄博物館がおすすめです。東西線のか西駅高架下にあり、館内は地下鉄の歴史や車両のしくみなど7つのコーナーに分かれています。入場してすぐの所には丸ノ内線と銀座線の車両が展示されています。また、運転体験もでき千代田線6000系をイメージしたシミュレーターはそこでリフレッシュして運転を楽しめます。そのとなりにはモータリ電車が走るメトロパンラマがあり、1日4回の運転時間は多くの人にぎわっています。他に車両の模型やパーソンを使ってクイズ、スタンプラリーなどもあり大人から子供まで楽しめます。実際に使っていたシールドマシンが展示してあります。また、防災や試験の説明もあり、ここで勉強になります。ところでこの博物館には、地下鉄事業者の早川の次代のきょう像と、マークエリーが設置されています。早川氏は日本の地下鉄の父と呼ばれていて同じきょう像が東京駅にあります。マークエリーとは旅人を守る」という意味があり、この博物館以外に都営地下鉄の本社や地下鉄の主要駅に合計15体あります。みなさんも、遊んだり学んだり探したりして地下鉄博物館を楽しんでみてはどうですか。



（発行者）若松佑樹